

南小岩第二小学校応援団実践報告書

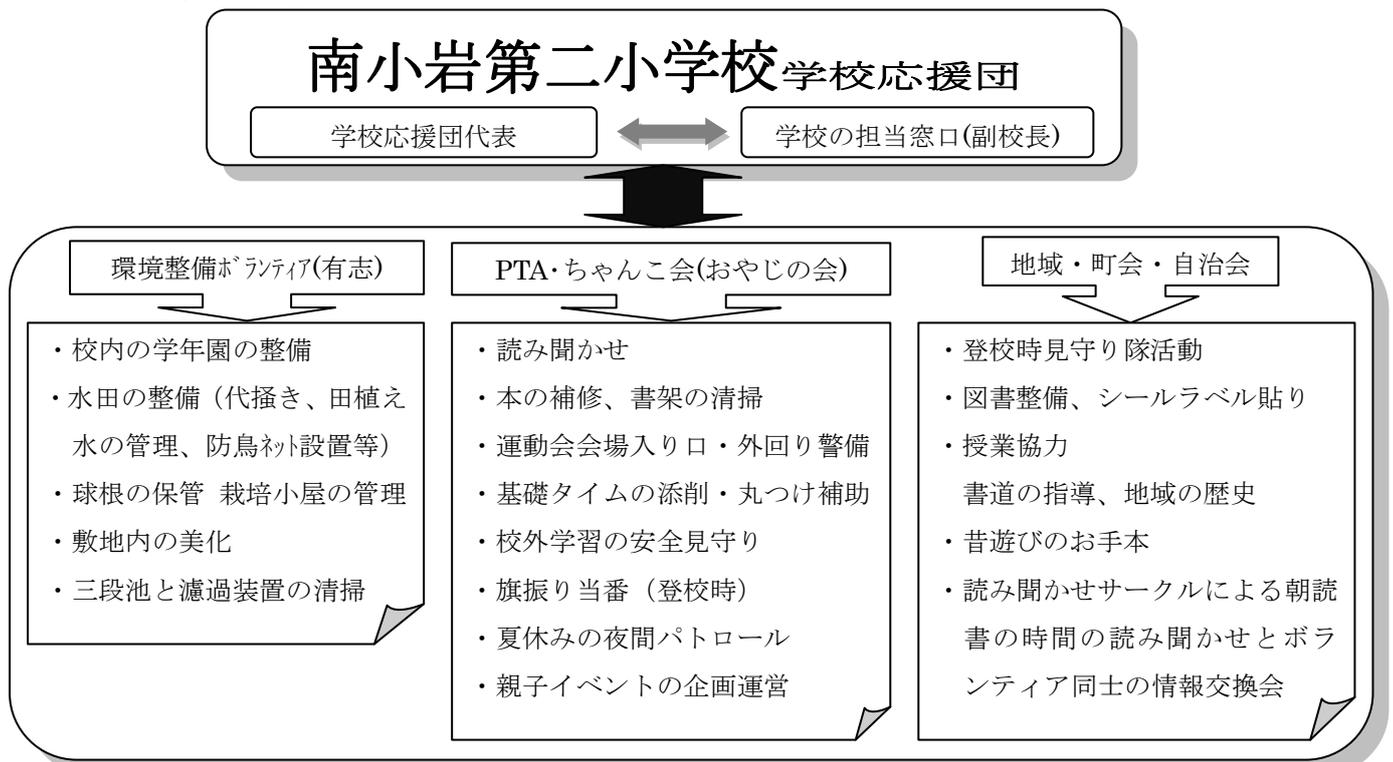
1 校長及び代表氏名

南小岩第二小学校長 関 康男
 学校応援団代表 山内 一史

2 今年度の活動内容

応援の種類	活動の分野	活動内容
教育環境整備	学年園の整備・準備 落ち葉掃き・池清掃 学校周辺の清掃・美化	○各学年の教材植物栽培補助。(支柱立て、防鳥ネット) ○学年園の栽培環境の整備。魚類の世話。 ○学校を取り囲む道路の清掃、用務主事の補助。
読書活動	読み聞かせ 本の情報交換 図書室整備	○毎週木曜日朝の時間に読み聞かせ読み聞かせ ○読書週間に休み時間を使って図書室で読み聞かせ ○本の修繕、絵本に色のシールを貼って分類。 ○新しいイラスト付きのラベルによる分類作業
学習支援	基礎タイムの担任補助 昔遊びの指導 調理実習支援 ゲストティーチャー	○毎週水曜の「基礎タイム」で添削補助をする。 ○生活科で昔遊びの支援をして、一緒に楽しむ。 ○安全を見守り技術指導の支援をする。
安全・安心	旗振り当番 朝の交通見守り 安心安全のための引率補助 運動会の安全見守り	○登校時の安全を見守る。 ○通学路で登校の安全を見守る。 ○生活科・総合等の校外学習をするときの安全支援。 ○運動会の会場内外の安全確保。不審者に備えて運動会の会場整備。

3 学校応援団組織図



4 今年度の成果と今後の課題

<成果>

1 読書活動の推進

(1)地域の読み聞かせサークルの方が本校児童の好みや実態を把握してきた。読み聞かせに適した絵本や短編を保護者に紹介する情報交換会を毎週木曜の朝の読み聞かせの後に実施し、時間に余裕のある保護者が残って参加している。

(2)地域の方が週2回定期的に図書室の書架の整理に当たっている。調べ学習の参考図書には、ジャンルが分かりやすい分類ラベルを張り、本が探しやすくなっている。

2 親子活動の充実、児童見守り体制の充実

(1)本校のおやじの会（父子会・ちゃんこ会）の活動が盛んになり、運動会等の安全見守りにとどまらず、PTA行事に父子会のコーナーを設定したり、父子会主催のキャンプファイヤーを充実することができた。

(2)朝の安全見守りの強化が図れた。全保護者による旗振り当番とタイアップして、地元の都営団地自治会の交通部の方々が児童の安全な登校を支援してくださっている。本年度から、名簿を出していただき、ボランティア保険に加入していただいている。

<課題>

校内の環境整備ボランティアの力が不足している。今まで従事していただいていた地域の方がご高齢を理由に、学校応援団の活動を自ら辞退してきた。今後の課題として、新しく募集するか、あるいはPTA本部とも協議して、保護者の中から環境整備に従事して下さる方々を募る必要がある。

(以下は昨年度のものです)

5 学校応援団代表より

本今年で2年目に入り、学校、保護者、地域の皆さんがいろいろな観点から協力し合い、子供たちのために一致団結して応援するということを行い、その強い想いを改めて感じています。安全・安心面では全保護者による毎朝の旗当番では危険区域を4か所に分け毎朝、子供たちを見守っています。そして、地域の自治会の方々も自主的に旗当番を支援していただき本当にうれしい限りです。読書活動では、読み聞かせや図書室整備も進み、二小の子供たちにたくさんの本を読んでもらい、本が好きになってもらえるよう努めています。3年目に入った父子会では、イベント活動として段ボールハウスの制作やキャンプファイヤーやバーベキューを行い、校長先生をはじめ先生方にも仮装してもらい、会を一層盛り上げてもらいました。他校の取り組みも参考にし、学校応援団として今後もいろいろなことにチャレンジし多くの方々と絆を深め発展させ、子供たちのために一層充実した活動ができるよう、力を尽くしたいと思っています。

6 学校長より

このような地域・保護者の方々の熱い思いが学校を支え、子供たちを育てていることを日々実感しています。特に日々の学校生活だけでは体験できない活動やまわりの方々の善意に満ちた温かい行動にふれ、心も体も成長していく姿から、子供たちの地域の方々や保護者への感謝の気持ちをうかがうことができたことが、何よりの収穫です。

今後も地域・保護者・学校の協力のもと、学校応援団という組織を活用し、教育の充実に努めていきたいと考えています。